

平成 25 年 2 月 8 日

各 位

株式会社 足利ホールディングス

四半期情報の開示について（平成 25 年 3 月期 第 3 四半期）

当社の平成 25 年 3 月期 第 3 四半期（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日）における四半期情報開示について、お知らせいたします。

本四半期情報開示は、「地域のお客さまへの有用な経営情報の提供」を主な目的としております。

以 上

本件に関するお問い合わせ先
経営企画部 渡辺、蓮実 Tel028-626-0311、0137

平成 25 年 3 月期 第 3 四半期情報〔日本基準〕(連結)

平成 25 年 2 月 8 日

会社名 株式会社 足利ホールディングス 本社所在都道府県 栃木県
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 藤澤 智 URL <http://www.ashikaga-hd.co.jp/>
 問い合わせ責任者 (役職名) 経営企画部担当部長 (氏名) 渡辺 隆史 TEL 028-622-8411
 特定取引勘定設置の有無 : 無

(百万円未満、小数点第 1 位未満は切捨て)

1. 平成 25 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25 年 3 月期第 3 四半期	74,695	△1.6	16,856	31.4	14,020	17.2
24 年 3 月期第 3 四半期	75,948	△4.7	12,820	△16.7	11,955	△20.6

(注) 包括利益 25 年 3 月期第 3 四半期 13,119 百万円 (19.0%) 24 年 3 月期第 3 四半期 11,021 百万円 (△8.0%)

	1 株当たり四半期純利益	
	円	銭
25 年 3 月期第 3 四半期	5,192	87
24 年 3 月期第 3 四半期	4,427	83

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25 年 3 月期第 3 四半期	5,333,150	264,220	4.9
24 年 3 月期	5,353,772	256,770	4.7

(参考) 自己資本 25 年 3 月期第 3 四半期 264,220 百万円 24 年 3 月期 256,770 百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

「銀行法第 52 条の 25 の規定に基づき、銀行持株会社が銀行持株会社及びその子会社の保有する資産等に照らしそれらの自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準 (平成 18 年金融庁告示第 20 号)」に基づく自己資本比率は、9.98%となっております。詳細については、【添付資料】8 ページ「4. (4) 自己資本比率」をご覧ください。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24 年 3 月期	—	0 00	—	0 00	0 00
25 年 3 月期	—	0 00	—		
25 年 3 月期 (予想)				0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式の配当状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期第3Q	2,700,000株	24年3月期	2,700,000株
25年3月期第3Q	一株	24年3月期	一株
25年3月期第3Q	2,700,000株	24年3月期第3Q	2,700,000株

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

第1種優先株式

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0 00	—	189,000 00	189,000 00
25年3月期	—	0 00	—		
25年3月期 (予想)				189,000 00	189,000 00

第2種優先株式

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0 00	—	189,000 00	189,000 00
25年3月期	—	0 00	—		
25年3月期 (予想)				189,000 00	189,000 00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

【添付資料】

目 次

1. 当四半期情報に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	5
4. (参考資料) 平成24年度 第3四半期情報説明資料	6
(1) 損益概況【足利銀行単体】	6
(2) 損益概況【足利ホールディングス連結】	7
(3) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」【足利銀行単体】	7
(4) 自己資本比率	8
(5) 時価のある有価証券の評価差額	8
(6) デリバティブ取引【足利ホールディングス連結】	9
(7) 貸出金、預金の状況【足利銀行単体】	9

1. 当四半期情報に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期の連結経営成績につきましては、役務取引等収益や国債等債券売却益が増加いたしました。利回りの低下により貸出金利などの資金運用収益が減少したことから、経常収益は前年同期比12億円減少し746億円となりました。

経常費用は、預金等利回りの低下により資金調達費用が減少したほか、営業経費や与信関係費用が減少したこと等により、前年同期比52億円減少し578億円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比40億円増加し168億円となり、四半期純利益は前年同期比20億円増加し140億円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比206億円減少し5兆3,331億円となりました。このうち、貸出金については、住宅ローンや法人向け貸出に積極的に取り組んだこと等により、前連結会計年度末比407億円増加し3兆6,833億円となりました。有価証券は、前連結会計年度末比124億円増加し1兆2,149億円となりました。

負債は前連結会計年度末比280億円減少し5兆689億円となりました。このうち、譲渡性預金を含む預金等の残高は、個人預金、法人預金の増加等により、前連結会計年度末比273億円増加し4兆8,245億円となりました。一方、借入金は前連結会計年度末比951億円減少し1,265億円となりました。

純資産は、前連結会計年度末比74億円増加し2,642億円となりました。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
現金預け金	167,543	109,858
コールローン及び買入手形	185,694	156,443
買入金銭債権	8,395	9,014
商品有価証券	3,230	4,882
有価証券	1,202,480	1,214,921
貸出金	3,642,549	3,683,343
外国為替	5,664	14,131
その他資産	26,321	29,496
有形固定資産	24,790	23,782
無形固定資産	108,206	102,410
繰延税金資産	8,247	8,413
支払承諾見返	19,167	18,110
貸倒引当金	△ 48,519	△ 41,656
資産の部合計	5,353,772	5,333,150
負債の部		
預金	4,657,316	4,683,111
譲渡性預金	139,914	141,487
コールマネー及び売渡手形	—	28,600
借入金	221,647	126,530
外国為替	435	501
その他負債	40,214	56,920
役員賞与引当金	73	37
退職給付引当金	16,057	11,501
役員退職慰労引当金	219	262
睡眠預金払戻損失引当金	1,440	1,398
偶発損失引当金	263	298
ポイント引当金	80	74
災害損失引当金	170	94
支払承諾	19,167	18,110
負債の部合計	5,097,001	5,068,930
純資産の部		
資本金	105,010	105,010
資本剰余金	95,780	95,780
利益剰余金	46,995	55,345
株主資本合計	247,785	256,136
その他有価証券評価差額金	8,984	7,695
繰延ヘッジ損益	—	387
その他の包括利益累計額合計	8,984	8,083
純資産の部合計	256,770	264,220
負債及び純資産の部合計	5,353,772	5,333,150

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
	(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
経常収益	75,948	74,695
資金運用収益	55,250	52,084
(うち貸出金利息)	47,282	45,010
(うち有価証券利息配当金)	7,473	6,610
役務取引等収益	13,093	13,946
その他業務収益	5,584	6,279
その他経常収益	2,020	2,385
経常費用	63,128	57,838
資金調達費用	5,809	4,961
(うち預金利息)	3,029	2,228
役務取引等費用	4,357	4,519
その他業務費用	42	62
営業経費	47,261	44,127
その他経常費用	5,657	4,167
経常利益	12,820	16,856
特別利益	7	144
固定資産処分益	7	144
特別損失	62	422
固定資産処分損	53	244
減損損失	8	177
税金等調整前四半期純利益	12,766	16,579
法人税、住民税及び事業税	440	1,616
法人税等調整額	369	941
法人税等合計	810	2,558
少数株主損益調整前四半期純利益	11,955	14,020
四半期純利益	11,955	14,020

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
	(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	11,955	14,020
その他の包括利益	△ 933	△ 901
その他有価証券評価差額金	△ 933	△ 1,289
繰延ヘッジ損益	—	387
四半期包括利益	11,021	13,119
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,021	13,119
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. (参考資料) 平成 24 年度 第 3 四半期情報説明資料

(1) 損益概況【 足利銀行単体 】

(単位：百万円)

	平成 24 年度 第 3 四半期 (累計)	平成 23 年度 第 3 四半期 (累計)	前年 同期比	<参考> 平成 23 年度 通期
業 務 粗 利 益	61,926	62,544	△618	81,844
資 金 利 益	47,313	49,515	△2,202	65,388
役 務 取 引 等 利 益	8,544	7,610	933	10,652
そ の 他 業 務 利 益	6,068	5,417	650	5,803
(うち国債等債券損益)	(5,624)	(4,776)	(848)	(4,984)
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	37,804	41,047	△3,243	54,127
人 件 費	20,426	19,397	1,029	25,775
物 件 費	15,426	19,376	△3,949	25,724
税 金	1,951	2,273	△322	2,627
コ ア 業 務 純 益	18,496	16,720	1,776	22,732
実 質 業 務 純 益	24,121	21,496	2,625	27,717
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ①	△7,762	△1,565	△6,197	△2,593
業 務 純 益	31,883	23,061	8,822	30,310
臨 時 損 益	△10,156	△4,388	△5,768	△4,720
う ち 株 式 等 損 益	△1,566	334	△1,900	1,736
う ち 不 良 債 権 処 理 額 ②	10,118	4,998	5,120	7,525
う ち 貸 倒 引 当 金 戻 入 益 ③	—	—	—	—
う ち 償 却 債 権 取 立 益 ④	803	874	△71	1,064
経 常 利 益	21,727	18,673	3,054	25,589
特 別 損 益	△170	△54	△116	△195
税 引 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	21,556	18,618	2,937	25,394
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	995	63	932	83
法 人 税 等 調 整 額	647	455	192	△156
四 半 期 (当 期) 純 利 益	19,912	18,100	1,811	25,467
与 信 関 係 費 用 (① + ② - ③ - ④)	1,553	2,558	△1,005	3,868

(注) 1. コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益

2. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

(2) 損益概況【 足利ホールディングス連結 】

(単位：百万円)

	平成 24 年度 第 3 四半期 (累計)	平成 23 年度 第 3 四半期 (累計)	前年 同期比	<参考> 平成 23 年度 通期
連 結 粗 利 益	62,766	63,719	△952	83,148
資 金 利 益	47,122	49,441	△2,319	65,263
役 務 取 引 等 利 益	9,427	8,735	691	11,863
そ の 他 業 務 利 益	6,217	5,542	674	6,021
営 業 経 費	44,127	47,261	△3,133	62,424
貸 倒 償 却 引 当 費 用 ①	2,725	4,693	△1,968	6,078
貸 倒 引 当 金 戻 入 益 ②	—	—	—	—
償 却 債 権 取 立 益 ③	809	880	△70	1,071
株 式 等 関 係 損 益	△1,152	86	△1,238	578
そ の 他	1,285	88	1,196	905
経 常 利 益	16,856	12,820	4,035	17,201
特 別 損 益	△277	△54	△222	△195
税金等調整前四半期(当期)純利益	16,579	12,766	3,813	17,005
法人税、住民税及び事業税	1,616	440	1,175	216
法人税等調整額	941	369	571	△381
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益	14,020	11,955	2,065	17,170
四 半 期 (当 期) 純 利 益	14,020	11,955	2,065	17,170

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

与信関係費用 (① - ② - ③)	1,916	3,813	△1,897	5,006
--------------------	-------	-------	--------	-------

(3) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」【 足利銀行単体 】

(単位：億円)

(参考) (単位：億円)

	平成 24 年 12 月末	平成 24 年 9 月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	111	143
危険債権	764	737
要管理債権	328	314
小計 (A)	1,204	1,195
正常債権	36,102	36,126
合計 (B)	37,306	37,321
金再法開示債権比率 (A) ÷ (B)	3.22%	3.20%

(注) 上記の平成 24 年 12 月末計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第 4 条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。また、同計数は平成 24 年 12 月末を基準として自己査定基準に基づき算出しております。

※ 債務者区分との関係：

破産更生債権及びこれらに準ずる債権 (破綻先、実質破綻先の債権)

危険債権 (破綻懸念先の債権)

要管理債権 (要注意先のうち、元本または利息の支払いが 3 ヶ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

(4) 自己資本比率

平成 24 年 12 月末

(単位：億円、%)

	足利HD 連結 (第二基準)	銀行連結 (国内基準)	銀行単体 (国内基準)
(1) 自己資本比率 [(5)/(6)×100]	9.98	9.15	8.90
Tier 1 比率 [(2)/(6)×100]	6.25	8.54	8.27
(2) 基本的項目 (Tier 1)	1,599	2,187	2,135
(3) 補完的項目	959	159	161
(4) 控除項目	5	5	—
(5) 自己資本額(2)+(3)-(4)	2,554	2,341	2,296
(6) リスク・アセット等	25,569	25,583	25,800
(7) 総所要自己資本額	1,022	1,023	1,032

(注) 総所要自己資本額は、リスク・アセット等に4%を乗じた額です。

(参考) 平成 24 年 9 月末 (単位：億円、%)

	足利HD 連結 (第二基準)	銀行連結 (国内基準)	銀行単体 (国内基準)
	9.95	9.08	8.83
	6.17	8.47	8.21
	1,558	2,140	2,091
	957	157	159
	5	5	—
	2,510	2,292	2,250
	25,228	25,245	25,467
	1,009	1,009	1,018

(5) 時価のある有価証券の評価差額

① 足利ホールディングス連結

(単位：億円)

	平成 24 年 12 月末			
	四半期連結貸借 対照表計上額	評価差額	うち	
			益	損
その他有価証券	11,310	109	166	57
株式	387	63	98	34
債券	10,307	54	67	13
その他	615	△7	1	9

(注) 1. 四半期連結貸借対照表計上額は、株式については当第 3 四半期連結会計期間末前 1 カ月の市場価格の平均に基づいて算定された額により、また、それ以外については、当第 3 四半期連結会計期間末日における市場価格等に基づく時価により、それぞれ計上したものであります。

2. 売買目的有価証券以外の有価証券（時価を把握することが極めて困難なものを除く）のうち、当該有価証券の時価が取得原価に比べて著しく下落しており、時価が取得原価まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって四半期連結貸借対照表計上額とするとともに、評価差額を当第 3 四半期連結累計期間の損失として処理（以下、「減損処理」という。）しております。

当第 3 四半期連結累計期間における減損処理額は、111 百万円（うち、株式 111 百万円）であります。

また、時価が「著しく下落した」と判断するための基準は、時価が取得原価に比べ 50%以上下落した銘柄は全て、30%以上 50%未満下落したものは、個別に時価の回復可能性を判断し、回復の可能性が合理的に説明できるもの以外の銘柄について減損処理するものとしております。

3. なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位：億円)

	平成 24 年 12 月末			
	四半期連結貸借 対照表計上額	含み損益	うち	
			益	損
満期保有目的の債券	818	47	47	0

(参考)

(単位：億円)

	平成 24 年 9 月末			
	中間連結貸借 対照表計上額	評価差額	うち	
			益	損
	10,105	55	132	76
	341	16	58	41
	9,317	71	74	2
	445	△32	0	32

② 足利銀行単体

(単位：億円)

	平成 24 年 12 月末			
	四半期貸借対 照表計上額	評価差額	うち	
			益	損
その他有価証券	11,309	154	194	40
株式	387	120	126	6
債券	10,307	54	67	13
その他	615	△19	1	21

(注) 1. 四半期貸借対照表計上額は、株式については当第 3 四半期末前 1 カ月の市場価格の平均に基づいて算定された額により、また、それ以外については、当第 3 四半期末日における市場価格等に基づく時価により、それぞれ計上したものであります。

(参考)

(単位：億円)

	平成 24 年 9 月末			
	中間貸借対 照表計上額	評価差額	うち	
			益	損
	10,104	94	157	62
	340	73	82	9
	9,317	70	73	2
	445	△49	0	50

2. 売買目的有価証券以外の有価証券（時価を把握することが極めて困難なものを除く）のうち、当該有価証券の時価が取得原価に比べて著しく下落しており、時価が取得原価まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって四半期貸借対照表計上額とするとともに、評価差額を当第3四半期の損失として処理（以下、「減損処理」という。）しております。

当第3四半期における減損処理額は、159百万円（うち、株式159百万円）であります。

また、時価が「著しく下落した」と判断するための基準は、時価が取得原価に比べ50%以上下落した銘柄は全て、30%以上50%未満下落したものは、個別に時価の回復可能性を判断し、回復の可能性が合理的に説明できるもの以外の銘柄について減損処理するものとしております。

3. 満期保有目的の債券に係る含み損益は、足利ホールディングス連結と同額であります。

(6) デリバティブ取引【足利ホールディングス連結】

① 金利関連取引

(単位：億円)

(参考)

(単位：億円)

区分	種類	平成 24 年 12 月末		
		契約額等	時価	評価損益
店頭	金利スワップ	11	△0	△0
合計		—	△0	△0

平成 24 年 9 月末		
契約額等	時価	評価損益
11	△0	△0
—	△0	△0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

② 通貨関連取引

(単位：億円)

(参考)

(単位：億円)

区分	種類	平成 24 年 12 月末		
		契約額等	時価	評価損益
店頭	通貨スワップ	2,780	7	7
	為替予約	173	△5	△5
合計		—	1	1

平成 24 年 9 月末		
契約額等	時価	評価損益
2,942	7	7
40	0	0
—	8	8

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

③ 株式関連取引

該当事項はありません。

④ 債券関連取引

(単位：億円)

(参考)

(単位：億円)

区分	種類	平成 24 年 12 月末		
		契約額等	時価	評価損益
金融商品取引所	債券先物	17	0	0
合計		—	0	0

平成 24 年 9 月末		
契約額等	時価	評価損益
8	△0	△0
—	△0	△0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

⑤ 商品関連取引

該当事項はありません。

⑥ クレジット・デリバティブ取引

該当事項はありません。

(7) 貸出金、預金の状況【足利銀行単体】

(単位：億円)

(参考)

(単位：億円)

	平成 24 年 12 月末	平成 23 年 12 月末
貸出金	36,823	35,632
うち住宅ローン	12,762	12,037
うち国・地公体向け	4,129	3,612
預金	47,180	46,017
うち個人預金	33,617	32,893
うち法人預金	11,096	10,692
うち地公体預金	2,104	2,158
譲渡性預金	1,714	1,674
(参考) 預り資産	7,319	6,617

平成 24 年 9 月末	
	36,856
	12,553
	4,439
	46,597
	32,807
	11,130
	2,254
	1,651
	7,071

以上